

本質を理解

面接合格の比重(何がどの位の重みをもつか)

→ 自分の現状を知り、どこに力を入れるか？

50%

聴く、聞く、話し方、間、受容共感 言語・非言語
語りかける、伝える力、→ 信頼を得る力

「面接の組み立て」と4段階の遂行

①

CLの相談したい(問題)の把握(確認と共有)

②

相談のより深い理解からCC視点の問題を考える

③

CC視点の問題を伝え
気づきを促す(考えの変化) 目標設定

④

まずは目標達成、クリアの為の具体的な展開→行動の変化

30%

ここは「基本の形フレーズ」を自分のものにすることがカギです。更に応用ができることで合格に近づけます。

20%

教材5ケース対策を行えば十分です。

試験の相談ケースごとの中身を準備する

●ここは受験者の個性・素養になります。合格ラインにはほとんどの方は、届いていません。しっかり身に着ければ合格の底上げになります

●この機会にこのコミュニケーション力をつけることは一生の財産になる

●ここが不得手の方は相当改善を行わないと合格が難しい